

日本地域学会第56回(2019年)年次大会 公開シンポジウム

テーマ：河川流域における地域づくりと経済の活性化

日時：2019年9月14日(土) 15:00～17:50
場所：久留米大学御井学舎 御井本館1階 11A教室
主催：日本地域学会
後援：久留米大学 経済学部、経済社会研究所、ビジネス研究所、地域連携センター、久留米市

趣旨：地方中核都市久留米市を中心とする筑後川流域圏においては、行政のみならず、筑後川流域連携倶楽部のようなNPO法人などや、久留米大学などの教育機関が、さまざまな地域活性化を試みている。また、吉野川、利根川など筑後川以外の河川流域においても、地域づくりや経済活性化に取り組んでいる団体がある。本シンポジウムでは、特に、大きな河川を抱える地域の地域づくりの取り組みなどについて議論していく。

スケジュール：

- 15:00～15:05 開会挨拶：高橋 秀悦 氏（日本地域学会会長、東北学院大学教授）
15:05～15:10 経済社会研究所所長挨拶および趣旨説明：
浅見 良露 氏（久留米大学経済社会研究所所長・経済学部教授）
15:10～15:50 基調講演：大久保 勉 氏（久留米市長）
15:50～16:00 休憩
16:00～17:40 パネルディスカッション（司会：浅見良露）
流域の見方：松木洋忠 氏（国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所長）
吉野川：日下武久 氏（吉野川渡し研究会事務局長）
利根川：福成孝三 氏（利根川流域交流会理事長）
筑後川：藤谷 岳 氏（久留米大学経済学部准教授）
筑後川：富吉満之 氏（久留米大学経済学部准教授）
ディスカッション・質疑応答
17:40～17:50 まとめ

基調講演：大久保 勉（おおくぼ つとむ）氏

テーマ：「筑後川流域の中心都市としての久留米市のまちづくり」



現職：久留米市長（平成30年1月31日より）

略歴：福岡県立明善高等学校卒業後、京都大学経済学部に進学。卒業後、株式会社東京銀行（現三菱UFJ銀行）、モルガン・スタンレー証券に勤務。平成16年7月に参議院福岡選挙区より初当選し、参議院議員として2期12年奉職。任期中の平成24年10月に財務副大臣、平成25年・平成26年には参議院経済産業委員長を務める。

著書：『エクセレントバンク』、共著『スワップ革命』、『米国債券投資戦略のすべて』等

パネリスト紹介



まつきひろただ
松木洋忠 氏

テーマ：持続的な地域経済のための川づくり

現職：国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所長

略歴：福岡県出身、技術士、工学博士。九州大学工学部土木工学科卒業後、建設省（現国土交通省）に入省。北陸地方建設局を皮切りに国土整備に携わる。また、JICA 専門家として、ベトナムやラオスの整備事業に関わる。2016年6月から2019年7月国土交通省水資源・国土管理局河川計画課国際室長をつとめ、今年7月より現職。

活動：JICA 専門家、土木学会国際活動奨励賞、2017。

著書：Heavy Rain Disaster in Western Japan, HELP Global Report on Water and Disasters 2018-2019, 2019。



くさかたけひさ
日下武久 氏

テーマ：ソフトパワーで川の資源化を図りその活用を目指して

現職：吉野川渡し研究会事務局長

略歴：高崎市立高経済大学経済学部卒業、元徳島県職員

活動：平成13年吉野川渡し研究会を設立、平成17年「川の日」ワークショップで渡しの歴史調査の報告・利根川（坂東太郎）筑後川（筑紫次郎）吉野川（四国三郎）新しい川の資源化を目指して兄弟縁組を提案。平成24年9月24日3大川川の兄弟縁組締結。「吉野川渡しガイドブック・渡し場周辺の石造物ガイドブック」の発行。



ふくなりこうぞう
福成孝三 氏

テーマ：川を活用した魅力のある地域づくり

現職：（NPO法人）利根川流域交流会 理事長

略歴：京都大学工学部交通土木工学科卒業。建設省利根川下流工事事務所 所長、会計検査院技術参事官、島根県土木部長、復建調査設計（株）代表取締役社長を歴任。

活動：（一般社団法人）国土政策研究会理事、日本大学理工学部非常勤講師

専門：土木工学、河川工学、都市防災



ふじや たけし
藤谷 岳 氏

テーマ：市民参加による流域ブランド形成の意義

現職：久留米大学経済学部文化経済学科准教授

略歴：一橋大学社会学部卒業、同大学院経済学研究科博士課程修了。博士（経済学）。特定非営利法人協同総合研究所研究員、下関市立大学経済学部特任教員（地域貢献担当）を経て、久留米大学経済学部文化経済学科講師。2018年4月より現職。

専門：地域環境経済論・市民参加論

活動：筑後川ブランド委員会事務局。過去には、公益財団法人トトロのふるさと基金評議委員等。



とみよしみつゆき
冨吉満之 氏

テーマ：筑後川流域圏の農業と観光資源

現職：久留米大学経済学部文化経済学科准教授（2016年4月より）

略歴：福岡県生まれ。京都大学農学部卒業、同大学院農学研究科修士課程修了。同大学院地球環境学舎博士課程修了。ポスドク研究員（名古屋大・金沢大）、熊本大地域創生推進機構特任准教授を経て現職。

活動：九州沖縄農業研究センター農業技術研修講師、くまもと在来種研究会共同代表、くるめ野菜ブランド研究会事務局。専門は農業経済学、栽培植物起原学。

著書：『伝統野菜の今 - 地域の取り組み、地理的表示の保護と遺伝資源』（共著）。